

編 集 長柄町議会広報編集特別委員会

主な内容

定例会で決まったこと	12
広域市町村圏組合議会議員の報告	15
決算監査報告	16
一般質問 (7名)	17

第3回定例会

令和2年長柄町議会第3回定例会は、9月10日、11日の2日間の会期で開催されました。提出された議案等は、 議案8件、報告3件、同意3件、発議案1件でそのうち議案第5号「令和元年度決算認定について」は各常任委 員会に付託し、閉会中の継続審査となりました。その他の議案はすべて原案のとおり可決、同意されました。

第3回定例会 議案等審議結果一覧																
	議員名	結	果		髙橋	岡部	柴田	川嶋	鶴岡	池沢	三枝	本吉	月岡	古坂	山﨑	星野
議案名		議決結果	賛成	反対	髙橋智恵子	弘安	孝	朗敬	加曲的	俊雄	新一	敏子	清孝	勇人	悦功	_ 成
議 案 第1号	契約の締結について (町道1001号線道路災害復旧工事 (道第193号))	原案可決	10	0	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	_
議 案 第2号	契約の締結について (町道1333号線道路災害復旧工事 (道第202号))	原案可決	10	0	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	_
議 案 第3号	契約の締結について (社会資本整備総合交付金 町道1457号 線道路改良工事)	原案可決	10	0	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	_
議 案 第4号	契約の締結について (社会資本整備総合交付金 味庄団地浴室 改修工事)	原案可決	10	0	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	_
議 案 第5号	令和元年度決算認定について	継続審査(各常任委員会へ付託) —														
報 告 第1号	令和元年度長柄町健全化判断比率に ついて															

第3回定例会 議案等審議結果一覧																
	議員名	結	果		髙橋	岡部	柴田	川嶋	鶴岡	池沢	三枝	本吉	月岡	古坂	明	星野
議案名		議決結果	賛成	反対	髙橋智恵子	弘安	孝	朗敬	喜豊	俊雄	新一	敏子	清孝	勇人	悦功	一成
報 告 第2号	令和元年度長柄町農業集落排水事業特別 会計資金不足比率について															
報 告 第3号																
議 案 第6号	令和2年度長柄町一般会計補正予算 (第5号)	原案 可決	10	0	0	0	欠	0	0	0	\circ	0	0	0	0	_
議 案 第7号	令和2年度長柄町国民健康保険特別会計 補正予算(第2号)	原案可決	10	0	0	0	欠	0	0	0	\circ	0	0	0	0	_
議 案 第8号	令和2年度長柄町介護保険特別会計 補正予算(第1号)	原案可決	10	0	0	0	欠	0	0	0	\circ	0	0	0	0	_
同 意第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意	10	0	0	0	欠	0	0	0	\circ	0	0	0	0	
同 意第2号	教育委員会教育長の任命につき同意を求 めることについて	原案同意	10	0	無記 票に 採決	名投よる	欠	無記名投票による採決 -							_	
同 第3号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	6	4	無記名投 票による 欠 無記名投票による採決 採決											
発議案 第1号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う 地方財政の急激な悪化に対し地方税財源 の確保を求める意見書	原案可決	10	0	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	_

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は裁決に加わらないため「-」で表示

契約の締結

議案第1号 契約の締結について(町道1001号線道路災害復旧工事(道第193号))

令和元年10月25日の豪雨により被災した町道1001号線山之郷地先の災害復旧工事を実施するものです。 去る8月28日に指名競争入札を実施したところ、5,753万円で、茂原市茂原1310番地 株式会社三枝組 代表取締役 三枝 輝久氏が落札し、仮契約を締結したことから、「議会の議決に付すべき契約及び財産の 取得又は処分に関する条例」第2条の規定により議会の議決を求めるものです。

議案第2号 契約の締結について(町道1333号線道路災害復旧工事(道第202号))

令和元年10月25日の豪雨により被災した町道1333号線針ヶ谷地先の災害復旧工事を実施するものです。 去る8月28日に指名競争入札を実施したところ、6,083万円で、長生郡一宮町東浪見2620番地 東日総業 株式会社 代表取締役 篠瀬 栄進氏が落札し、仮契約を締結したことから、「議会の議決に付すべき契約 及び財産の取得又は処分に関する条例」第2条の規定により議会の議決を求めるものです。

議案第3号 契約の締結について(社会資本整備総合交付金 町道1457号線道路改良工事)

本年2月に開通した茂原長柄SICと県道日吉誉田停車場線をアクセスする重要路線の整備事業で、力丸十字路に計画しているラウンドアバウト(環状交差点)部分を、主に整備するものです。去る8月28日に指名競争入札を実施したところ、6,006万円で、茂原市茂原1310番地 株式会社三枝組 代表取締役 三枝輝久氏が落札し、仮契約を締結したことから、「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第2条の規定により議会の議決を求めるものです。

議案第4号 契約の締結について(社会資本整備総合交付金 味庄団地浴室改修工事)

地域住宅計画に基づき、入居者の環境整備と新規入居者の負担の軽減を図るため、味庄住宅の全32戸について浴室改修工事としてユニットバスの整備をするものです。去る8月28日に指名競争入札を実施したところ、6,116万円で、茂原市箕輪88番地2 神明建設株式会社 代表取締役 神明 重美氏が落札し、仮契約を締結したことから、「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第2条の規定により議会の議決を求めるものです。

決算認定

議案第5号 令和元年度決算認定について

令和元年度決算認定については、より詳細な審査が必要なため各常任委員会による継続審査となりました。 (各常任委員会の審査は10月21日、23日に実施されました。)

報告

報告第1号 令和元年度長柄町健全化判断比率について

報告第2号 令和元年度長柄町農業集落排水事業特別会計資金不足比率について

報告第3号 令和元年度長柄町浄化槽事業特別会計資金不足比率について

報告第1号から3号の用語説明

健全化判断比率・・・町の「借金や赤字」と「資金不足」の比率のこと。一定値を超えると財政健全化計画などを 策定しなければならない。

資金不足比率 ・・・事業を行う上で、どれくらいお金が足りないのかを示す比率のこと。経営が悪化している場合に早期対応できるよう、国が定めたもの。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」では、地方公共団体の財政の健全性の基準、「早期健全化基準」及び「財政再生基準」並びに「経営健全化基準」を設け、各基準を超えると地方公共団体は各計画を策定し、行財政上の措置を講じることにより財政健全化を図ることになります。

この基準の比率のうち、健全化判断比率については4つの指標で表されますが、本町はいずれも国の定める基準以下です。

資金不足比率については、農業集落排水事業特別会計及び浄化槽事業特別会計の両会計の資金不足はありませんでした。

※詳細については、広報ながらNo.457(10月19日発行)の2ページに掲載しています。

補正予算

議案第6号 令和2年度長柄町一般会計補正予算(第5号)

予算現額に3億1,387万5千円を追加し、補正後の予算総額を54億6,595万9千円とするものです。 主な内容は、地方創生臨時交付金事業費などによるものです。

議案第7号 令和2年度長柄町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

予算現額に120万円を追加し、補正後の予算総額を9億9,572万円とするものです。

主な内容は、令和元年度の一連災害による一部負担金の還付分の増によるもので、この経費の財源として、県支出金を充てるものです。

議案第8号 令和2年度長柄町介護保険特別会計補正予算(第1号)

予算現額に1,410万3千円を追加し、補正後の予算総額を7億8,250万3千円とするものです。

主な内容は、令和元年度の実績確定に伴い、国・県及び支払基金に介護給付費負担金等を返還するもので、 この経費の財源として国庫支出金及び繰越金を充てるものです。 15

人事案件

同意第1号 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

固定資産評価審査委員会委員の現職である近藤 秋二氏が、本年10月28日で任期満了となるため、同氏 を再度委員に選任することに、議会の同意を求めるものです。

同意第2号 教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて

教育長の現職である石川 和之氏が、本年10月15日で任期満了となるため、同氏を再度任命することに、 議会の同意を求めるものです。

同意第3号 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

教育委員の現職である加藤士郎氏が、本年10月25日で任期満了となるため、同氏を再度任命することに、 議会の同意を求めるものです。

議員発議

発議案第1号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の拡大は、甚大な経済的・社会的影響をもたらしており、住民は生活への不安が続いている中で、今後の地方財政はかつてない厳しい状況になることが予想されます。

このような状況の中で、地域の実情に応じた行政サービスを安定的・持続的に提供していくためには、地方税や地方交付税等の一般財源総額の確保・充実を強く国に求めていく必要があります。

地方財政の急激な悪化に対し、地方税財源の確保を求める意見書を国会・関係行政庁に提出するものです。

長生郡市広域市町村圏組合議会議員の報告

定例会の冒頭に、長生郡市広域市町村圏組合議会議員の鶴岡喜豊議員から令和2年第2回長生郡市広域市町村圏組合議会定例会の報告がありました。以下、要約したものを掲載します。

令和2年第2回長生郡市広域市町村圏組合議会定例会は8月31日に開会し、報告5件、承認2件及び令和元年度各会計の決算認定案4件並びに議案4件を審議し、同日閉会しました。

		_
報告第1号	令和元年度長生郡市広域市町村圏組合一般会計予算継続費精算報告書につい	_
	\$AITTE! 最生似的// W 的微似的微点一般 美工艺自然物色石自物会主儿 1/1	•
+12 [22] 7	- 11711717年1218 - 15111111111111111111111111111111111	

報告第2号 令和元年度長生郡市広域市町村圏組合一般会計予算繰越明許費繰越計算書について

報告第3号 令和元年度長生郡市広域市町村圏組合一般会計予算事故繰越し繰越計算書について

報告第4号 令和元年度公営企業資金不足比率について

報告第5号 専決処分の報告について

承認第1号 専決処分の承認を求めることについて(長生郡市広域市町村圏組合水道部企業職員の給与の 種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について)

地方公務員法及び地方自治法の一部改正による会計年度任用職員制度の施行に伴い、水道部の会計年度任用職員の給与の種類を定めることについて、専決処分をしたので議会の承認を求めるものです。

承認第2号 専決処分の承認を求めることについて(長生郡市広域市町村圏組合病院事業企業職員の給与 の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について)

地方公務員法及び地方自治法の一部改正による会計年度任用職員制度の施行に伴い、病院 事業の会計年度任用職員の給与の種類を定めることについて、専決処分をしたので議会の承 認を求めるものです。

認定案第1号 令和元年度長生郡市広域市町村圏組合一般会計歳入歳出決算の認定について

認定案第2号 令和元年度長生郡市広域市町村圏組合特別会計火葬場・斎場事業費歳入歳出決算の認定について

認定案第3号 令和元年度長生郡市広域市町村圏組合水道事業会計決算の認定について

認定案第4号 令和元年度長生郡市広域市町村圏組合病院事業会計決算の認定について

議案第1号 令和2年度長生郡市広域市町村圏組合一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に、983万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を67億8,671万4千円とするものです。主な内容は、ふれあいホール音響設備更新工事、新最終処分場地元対策委員会負担金等を計上するものです。

議案第2号 令和2年度長生郡市広域市町村圏組合特別会計火葬場・斎場事業費補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に、1,020万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を1億6,075万1千円とするものです。主な内容は、長南聖苑敷地内の土砂崩れに伴い法面本復旧工事を計上するものです。

議案第3号 契約の締結について

はしご付消防自動車の製造請負の契約について議会の議決を求めるものです。

議案第4号 監査委員の選任につき同意を求めることについて

議会選出の監査委員の退任に伴い組合議員の小倉利一氏(長生村議会議長職議員)を監査 委員に選任するため、議会の同意を求めるものです。

以上を審議し、認定案第1号から第4号は、決算審査特別委員会へ付託され継続審査となりました。また、承認第1号から第2号及び議案第1号から第4号についてはすべて原案のとおり承認、可決、同意されました。なお、議長の辞職に伴い、議長の選挙があり長柄町の星野一成氏(長柄町議会議長職議員)が選出されました。最後に、一般質問は鶴岡喜豊氏(長柄町議会選出議員)が行いました。質問内容は「集会所の用途について」でした。

決算監査報告(要約)

令和元年度長柄町一般会計及び特別会計歳入歳出決算並びに関係書類を8月18日、19日、20日の3日間で監査を実施いたしました。

審査の結果ですが、各会計の予算額、収入済額、支出済額、歳入簿、現金受払簿により出納証書類と照査の結果、決算は計数的に誤りがなく、出納処理の内容も正当なものであると認められました。

また、歳入歳出決算その他関係書類は法令に適合し、予算執行も適正に処理され、その執行実績についても所期の目的に沿い、住民福祉の増進が図られていることが推察されました。

財産に関する調書につきましては、公有財産、物品、出資による権利及び基金について、それぞれ調書の計数と財産台帳、備品台帳、預金通帳と照合した結果、計数はいずれも正確であると認められました。 決算規模を前年度と比較すると、歳入歳出とも決算額は増となっていました。

財政健全化法に基づく健全化判断比率の審査につきましては、一般会計の実質赤字比率及び一般会計と各特別会計を合わせた連結実質赤字比率は各会計の実質収支に赤字が生じていないため該当がありませんでした。

実質公債費比率につきましては、臨時財政対策債発行可能額の減少、地方債の償還開始等により、 前年度と比較し上昇しました。

将来負担比率につきましては、地方債現在高の増加、充当可能基金及び基準財政需要額算入見込額の減少等により、前年度と比較し上昇しました。

健全化判断比率は、いずれの数値も国で定める基準以下となっており健全財政を維持しているが、新公民館建設事業などの大規模事業の実施により将来負担比率等は増加に転じることが推測されます。

また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による経済的な損失が懸念され、一方で町税・地方交付税などの一般財源の総量の確保が厳しくなる見通しであることから事業執行にあわせた財政計画を立て、経常経費等の削減など歳出抑制に努め、引き続き健全な財政運営をお願いし、決算審査報告といたします。

監査委員 風戸不二夫 髙橋智恵子

新型コロナウイルス感染症予防のため傍聴席は制限 させていただきますのでご理解ご協力をお願いします

(次回定例会は令和2年12月10日(木)からの予定です。)

議会本会議の会議録を長柄町ホームページにて公開していますので、是非ご覧ください。

町民の皆様方のご意見、ご要望等ありましたら議会事務局までご連絡いただければ幸いです。

【問い合わせ先】 議会事務局 ☎35-2438



一議員で名が町政を問う一

本吉 敏子 議員 〔周

議 員 ① 間 1. AEDについて

状況について伺う。

議 員 2

伺う。 慮が必要と考えるが見解を の際にはプライバシーの配 女性の方へのAED使用

答**①**2 町長

意し対応した。 件については、三角巾を用している。女性への配慮の町内公共施設に16台配置

間2.交通弱者の対応に

義員

通弱者の現状を伺う。 町民バスが廃止され、交

答 町 長

町内を循環する町民バス町の利用者の減少に伴い、昨年度事業終了した。町民ニー大半が高齢者でドア・ツー・大半が高齢者でドア・ツー・ドアのサービスを求めていが買い物や通院等のために、「町外利用」、「利用者のおりでは、利用者の減少に伴い、昨日は、利用者の減少に伴い、昨日は、利用者の減少に伴い、昨日は、利用者の減少に伴い、昨日は、利用者の減少に伴い、時間が利用者の減少に伴い、時間が利用者の減少に対している。

るのか伺う。ような支援をする考えがあ保するとしたら、町はどのち上げ住民の生活の足を確ち上げ住民の生活の足を確める後、NPO法人等を立ちという。

答町長

交通事業者の同意を得るな交通会議」を設置し、特に開始するには、「地域公共開始するには、「地域公共

査し、応援をしていきたい。等の運送事業形態などを精なる。実施者となるNPOど、法的な手続きが必要と

間3.町営住宅の入居等

調員

答方式

況について伺う。現在の町営住宅の入居状

答町長

71.1%となっている。 8月1日現在の状況は、 11.1分子では、32戸中47戸、 11.1分居されており、合計で が入居されており、合計で が入居されており、合計で が入居されており、合計で が入居されており、合計で が入居されており、合計で が入居されており、合計で が入居されており、合計で が入居されており、合計で

詩

緩和されたのか伺う。町の入居条件がどのように通達が出されているが、本準から、保証人規定を外す通省より公営住宅の入居基通省より公営は宅の入居基

答 町 長

現行どおり適当と認められ事例も見当たらないので、きないために入居できないをないので、本町では保証人を確保で

則としたい。る保証人を求めることを原

間4.避難所運営について

₹.

現在の避難所では、新型現在の避難所では、新型のも主防災組織の協力が必要である。

るが見解を伺う。
いくことが大変有効と考え避難所の円滑な運営をして織が提携を結んで備蓄品や織が提携を結んで備蓄品や

答町長

議員

解を伺う。
の導入が必要と考えるが見の導入が必要と考えるが見い、運営を行えるよい場所に関戦がある。

答 町 長

していく。 織の意見も伺いながら検討スクを配布し、自主防災組当面、ガイドブックやマ

ように考えていくのか伺う。会の対応について、今後どの会に対応にから、今後どの会の対応にない。

智町長

願いをしていく。 当面、自治会に同様の:

野軽に通報できる。 スマートフォンを使って

議員

入の考えはないか伺う。 町民と協働した安全・安 の考えはないか伺う。 町民に情報発信が可能なス で通報できるサービスの導 に通報できるサービスの導 の考えはないか伺う。

答 町 長

ていない。で、現段階での導入は考えで、現段階での導入は考え近な役場」としての役割が近な役場」としての役割が近な役場」としての役割がいるの情報体制で、「身

柴田 孝 議員(一問一答方式)

町長

間1.地方創生について

この急激な人口減少は何が 誘致・雇用の創出による人 起因しているのか伺う。 の約7,000人から約 くりを求めて、何を主体に □増など、多様化する町づ の町づくりに向けて、企業 6,790人となったが、 し人口減少に歯止めとなる インターの開通に伴い将来 また、茂原長柄スマート 町の人口推移は、 昨 年

答町 Ę

伺う。

施策に取り組んでいくのか

た生産年齢人口及び若年層 の町外への流出もあると推 ており、これらを要因とし が、以前にも増して高まっ が不便」、「交通が不便」、「就 業の場がない」といった声 アンケートでは、「買い物 合計画策定に関わる町民 昨年度実施した第5次総

察する。

救急・救命活動」そして「災 といった観点から、 関により、まずは 期待も広がる。 害に強い地域づくり」への 立地に注力する。併せて、 業の活性化と雇用の創出. 「新たな観光振興」「迅速な インターという新たな玄 「地域産 ・企業の

だける町を目指して、 も取り組んでいく。 み続けたい」と思っていた 動させ、「住んでみたい」「住 んで良かった」そして「住 これら、一つひとつを連

考えるが見解を伺う。 た相談窓口の強化が必要と 要であり、これらを踏まえ の動きを検証することが重 町の魅力を発信するととも 営の転換などの情報収集、 に、社会経済の人・物・金 誘致候補地選定や積極的に 企業における産業政策、経 町の活性化を図る上で、

つ、今後取り組んでいく。 支援を最大限に活用しつ られた。このような制度 を生かした支援施策が始め の総合調整など、県の強み 情報をはじめとした民間と 県企業立地課では、

間2.一宮川改修事業に

いくのか伺う。 行い、事業計画を策定して は、今後どのような調査を 計画の方向性と計画策定 洪水対策における改修事業 宮川水系上流域の治水

答町長

ていく。 中に浸水対策案を取りまと 化がされるよう県と連携し め、できるだけ早期に事業 策検討会を組織し、本年度 藤教授を座長とした浸水対 定するため、東京大学の加 新たな河川整備計画を策

種関連事業における流出抑 上流域での改修事業と各

> 制など、長柄町・長南町・ えるが見解を伺う。 のもと効率的な事業計画か 意見交換を行い、連携協力 計画策定に向けての調整 睦沢町3町において、事業 つ早期の事業化が必要と考

答 町 長

要である。 測地点での過去最高を記録 策と連携した浸水対策が必 土地利用施策や貯留浸透対 は、困難なことが予想され、 し、河川整備のみでの対策 昨年10月の降雨量は、 観

てていく。 えた浸水対策を早期に立 全体で地域の特性を踏 生活が送れるように流域 町民の皆様が安心して ま

間3.防災対策について

議員

の実施、 難者等) 療・環境衛生対策の取り組 みについて伺う。 避難所従事者や町民 避難所における医 への研修会や訓練 (避

避難所運営マニュアルを

しい。

作成し、先月、自治会長会 を進めていきたい。 自主防災組織単位での訓練 防災訓練のほか、自治会や 議を開催し説明した。町の

設の確保について伺う。 設等を活用した避難収容施 た新たな体育館の建設につ 進を踏まえ、避難所を兼ね る。スポーツ振興や健康増 避難所から距離が離れて いて伺う。併せて、民間施 長柄山・追分地区は指定

答町長

設を調査し、相手方と相談 間施設もあるので、 ある。但し、周辺には、 していきたい。 現状では財政的に困難で 対象施 民

必要と考えるが伺う。 り、危機管理体制の強化が 防災担当職員の増員を図

答 町 長

員は、効果は大いに期待で 直しを実施した。職員の増 の初動体制や分担業務の見 きるが、 昨年の災害を踏まえ職 本町の規模では厳

三枝新 議員 (一問一答方式)

間1.防災対策について

ら、早くも1年を迎えよう 災害、10月25日の水害等か の取組みについて伺う。 としている今、本町の現在 昨年9月の台風による風

答町長

更した。 ける職員配置を機動的に変 直し」を実施し、初動にお 一つ目に「本部体制の見

避難所運営マニュアルを充 である。 電気自動車を配備する予定 被害を踏まえ、蓄電池及び 員の防災訓練を実施した。 実させ、これに基づいた職 強化である。ソフト面では、 ハード面では、昨年の停電 二つ目に、避難所対応の

る。先般、自治会長会議を 治会の協力は不可欠であ る。被害が大きいほど、自 防災組織への協力依頼であ 三つ目に、自治会、自主

> 時の被害状況の報告などを 開催し、自治会集会所の避 難所としての活用及び災害 お願いした。

対策を伺う。 想定外の災害についての

答町

の災害を想定し、対策して 応していく。 いく。これ以上の災害につ 風、10月25日の豪雨を経験 いては、これを応用して対 した。風水害は、この2つ 昨年台風15号による暴

ているか伺う。 避難場所の拡充は行われ

答町長

間施設の活用についても、 実を優先に考え、併せて民 検討、協議していく。 現行の指定避難場所の充

どのように考えているのか いつか。また、開示方法は ハザードマップの開示は

伺う。

答町 長

中の配布を目指している。 全戸配布の予定で、 来月

間2.農業用ため池の管 理及び保全について

町は、どのような対応を 行ったか伺う。 が制定されたことにより本 る法律(以下「法」という。 め池の管理及び保全に関す 防災強化のため農業用た

町

ムページに掲載した。 行後、ため池マップをホー 令和元年7月1日の法施

定である。 ホームページに追加する予 水想定区域図ができ次第、 今後、県が作成する浸

の農業用ため池は何ヶ所 のか伺う。また、町所有 のように管理されている あるか伺う。 業用ため池が存在し、ど 本町には、 何ヶ所の農

答町

め池の管理は、地元受益者 のため池は36か所あり、 存在する。この内、 本町のため池は、 · 39 か所 町所有

どっている。今から5年

前、大学型CCRCにより

2,059人の減少をた

フ月現在、6,787人と

1,000人移住の構想を 2025年にリソルの森に

し、早6年目に入っている。

これまでの経緯と結果、今

づく農業用ため池の届出数 を伺う。 法第4条から第6条に基

答 町 長

野地先・大津倉地先・高山 地先のため池である。 3か所の届出がある。

されたものはあるか伺う。 特定農業用ため池に指定

答町長

はない。 あるが、特定農業用ため池 地先と大津倉地先の2か所 防災重点ため池は、

間3.人口減少問題に

議員

減少が続き、2020年 年の8,846人を最高に 本町の人口は、 1995

が行っている。

答 町 長

後の構想について伺う。

なって推進していく。 は、今後もリソルが主体と ゆる「エリア型」について の区域内を特定した、いわ 構想」のうち、「リソルの森. 本町の「生涯活躍のまち

何名いるか伺う。 移住コーディネー ター

曾企画財政課長

3名である。

たのか伺う。 合わせがあり、 今まで何件の移住の問 何人移住し

曾企画財政課長

された方は57名である。 件問い合わせがあり、移住 29年から3年間で519

川嶋 朗敬 議員(一問一答方式)

間1.地域住民が集う居 の推進について

種類がある。 認知症には、 いくつかの

(1) 見当識障害

(2) 理解力、判断力障害

(3) 記憶障害の症状 に対する本町の現状対策 (取組)を伺う。

答町長

じて適時、適切な医療、 要であることから認知症 護等の提供に努めている。 推進員を配置して容態に応 を設置し、認知症地域支援 認知症初期集中支援チーム 及、啓発に努めるとともに、 の理解を深めるための普 早期診断、早期対応が重

徘徊を原因とする、

- (2) 事故
- (3) 家族の介護負担

(1) 行方不明

の問題点から、どのような ことが考えられるか伺う。

۵J

日頃の介護に加えその負 **償が請求されるケースも** 場合、家族に対し損害賠 がある。事故が発生した 方々に関わって頂く必要 とが重要であり多くの やかに捜索に着手するこ の安全を確保するため速 担は大変なものがある。 あり、家族にとっては、 行方不明の場合、

の柱のうち、 新オレンジプランの7つ

- (1) 見守り事業
- (3) 啓発事業 (2) 居場所づくり事業
- 施策と成果を伺う。 について本町に求められた

答町長

知症カフェを設置し町民に 認知症初期支援チーム、認 認知症サポーター養成や

いく。 ネットワーク構築に努めて 続き地域の見守り活動の

りを伺う。 発生時の具体的な体制づく いるが、平常時と行方不明 携しサポーターを設置して る。本町は、各自治会と連 ワークづくりが行われてい る事を目的に様々なネット 生した場合、早期に発見す 徘徊による行方不明が発

答 町 長

捜索にあたる。 どに協力を求めるととも に、防災無線を活用し広く 委員協力委員及び消防団な 導のもと地元自治会や民生 においては、茂原警察署指 る。一方、行方不明発生時 より警察にもお願してい いては、民生委員や必要に る。特に注視すべき方につ を取集し把握に努めてい 域包括支援センターで情報 平常時においては、 町地

える。 のできる居場所が必要と考 て、その人らしく過ごす事 徘徊をする高齢者にとつ

減に努めている。又、引き 知症の人や介護者の負担軽 対し啓発を図るとともに認

- (1) 地域の担い手不足
- (3) 意思を尊重した居場 (2) 認知症の理解不足 所づくり

伺う。 について今後の解決策を

答町長

認知症カフェ事業の充実を の養成を推進するとともに 引き続き認知症サポーター 図りたい。 わる今後の解決策について 方々の居場所づくりにかか 認知症の人やその家族の

場所づくりは、 地域住民が集い支える居

- (1) 地域住民が主体的に 行う拠点
- 3 (2) 地域住民が参加しや 地域住民が主体の避 すい居場所

をもたらすか、継続できる どのように期待され効果

難所運営

な政策を伺う。 仕組みと、自治体の具体的

答 町 長

のニーズの把握や事例収集 づくり」「居場所づくり」 につ るなか、高齢者の「生きがい 待される。高齢化が進行す は大きな力となることが期 助力強化となり、災害時に と認識している。それぞれ いて高齢者福祉の重要課題 に努め調査研究していく。 地域社会の繋がりは、

場所が見当たらない。 しかし、長柄地区には、 所を兼ねた居場所がある。 センター、梅乃木荘と避難 本町には、公民館、 福祉 居

考えを伺う。 ころ」と考えるが本町の を持てる居場所「よりど 点として利用し生きがい 域住民が主体的に行う拠 旧長柄農協の施設を、 そこで、国府里地先の 地

答健康福祉課長

に対応して行きたい。 し合いを進め居場所づくり 施設管理者に出向き、 話

岡部 弘 安 議員 (一問一答方式)

間1.一宮川上流域に位置 づけられる長柄町の 水対策について

時的に溜める調整池を設置 できないか伺う。 山を含む谷に降った雨を一 あり、点在している。その 山間には谷というものが

して活用できないか伺う。 答**①**2 町長

が廃棄されるが、それを粉

河川整備に多量の木竹等

議員包

砕し、農業分野等の資源と

処分方法などは、新たな河 浸水対策検討会の中で検討 川整備計画の検討を進める していく。 調整池の設置や流竹木の

るところに造ればあまり のほうに造れば、 来 地、 調整池は、 あるいは荒れてい 上流の谷津 耕作放

> 費用もかからないと考え るが考えを伺う。

曾建設環境課長

できるところはしていきた ていくということで町は位 沿って進めていく、協力し いと考えている。 の計画に沿った中で、協力 置づけられているので、そ る浸水対策検討会の計画に 宮川上流域支流におけ



処理されるが、これを資 材として有効活用すれば、 竹木は、 廃棄物とし 7

の費用助成は、

かなり手厚

応援事業」、登記や引越し 具等片付け事業」、「利用者

の声として提案し、 と考える。 に計画にのせていければ ような形については現場 有効

間2.人口対策について

援策は、 ているが、本町の 補助制度を実施している。 修等に関わる経費に対する て移住された方への住宅改 や、空き家バンクを活用し 現在、 空き家の改修費助成制度 多くの自治体が実施し 本町の移住定住支 住宅を新築した方 「家財首

そして環境にやさしい農 考えを伺う。 環境に優しい河川改修 業にもつながると思うが

副町

竹木等を再利用できる

している。

のメリットについて伺う。 長柄町の転入者に対して

答町

くなっている。

制度を設け、 農林業等振興事業補助金の 備事業費の2分の1を助成 者に対し、農林業用機械整 農業部門では、昨年度に 認定新規就農

無利子で借入できる青年等 なお、農林中央金庫では 農業に携わりたい方には 就農資金がある。 非常に有効な制度である 長柄町に転入し、 新規に

る企業もある。 に必要な設備をリースでき また、新規就農者を対象

は惜しまない。 対し、出来得る限りの協力 町としては新規就農者に

ことになる。

ザー的な人材の育成はでき ないか伺う。 に、寄り添えるアドバイ 園を造りたい方々のため 就農者以外にも、 家庭菜

答 産業振興課長

ないので、今現在、 に農業ができるわけでも 転入して、経験もな 町で

> やっていただきたい。 して、栽培講習会を実 やるのであれば、また、 講習会に参加してか い方は、このような栽培 している。農業をやりた 農林業振興協議会が主催 それで、本格的に農業を 農

聘し、専門的な指導を仰ぐ 少しハードルが高いと考え 用していただきたい。 をやっている方の所に研修 業大学校や、本格的に農業 るので、外部の専門家を招 に行く制度もあるので、 町独自で養成するには、 利



移住定住相談窓口は、役場1階ギャラリーに開設 されており、空き家の紹介等を行っている。



鶴岡 喜豐 議員(一問一答方式)

間1.令和2年4月1日 改正する法律について 施行の民法の一部を

劣化部分が除かれるが改正 るのか伺う。 民法施行後は規則など定め の範囲から通常損耗や経年 公営住宅の原状回復義務

町長

どおりの取扱いとした。 が示され、入居時に修繕料 について十分説明し、現行 合は、具体的に定めること に修繕費の負担を求める場 準条例」において、入居者 示された「公営住宅管理標 ついては、民法改正に伴い 賃借人の原状回復義務に

連帯保証人が例えば亡く

て、極度額をどのように定

の公営住宅入居者と今後の り、効力が生じないが現在 の根保証契約は無効とな

連帯保証人の取扱いについ

めるのか伺う。

ŒŢ 長

わす。 された。新規入居時には、 際に、必要な保証人につい て、極度額の設定が義務化 施行に伴い町営住宅入居の 極度額を明示した請書を交 本年4月1日の改正民法

解が国から示されている。 関し施行後に改めて限度額 契約は旧法が適用されるの を定める必要はないとの見 で、従前の連帯保証契約に なお、改正民法施行前の

居の状況を伺う。 て、生活保護・高齢者の独 町営住宅の入居者につい

町長

19世帯である。 歳以上の高齢単身者世帯は 生活保護世帯は9世帯、65 入居者は、116戸のうち、 8月1日現在の町営住宅

極度額の定めがない個人

どこまで追いかけて家賃請

になる。その負の相続に、

管 建設環境課長

求をするのか伺う。

対応をしたケースはない。 住宅において、そこまでの 求することになるが、町営 法的には法定相続人に請

間2.不法投棄監視につ らて

議員

伺う。 動等、 年間それぞれ何件あったか せや通報の件数は、こころ 監視員の現在の状況、 町民からの問い合わ

答 町 長

29年度が65件、30年度が90 処理状況については、平成 る。不法投棄の通報件数と 願いし、月1回の定期パト 監視活動に取り組んでい ロールをはじめ、日頃から や早期発見のため、 基づき不法投棄の未然防止 現在の監視員は、 要綱に 6名お

なっていたときは、負の相 なった場合、親が保証人に 続を子どもが引き継ぐこと 計で197件である。 件、令和元年度が42件、

理したのか伺う。 か。そして、どのように処 と考えられる不法投棄は何 3年間で一番ひどかった

逮捕され、被害の拡大を抑 報提供により、県地域環境 えることができた。 速やかに行われ、行為者は 保全課及び警察への通報が の相談を受けた監視員の情 不法投棄があり、地域住民 大津倉地先で建築廃材の

閰3.圃場整備内の排水 路の復旧につい

議員

のがあり、法面の崩壊の で清掃・復旧できたが、 排水路となると厳しいも できないか伺う。 の撤去等を町で維持管理 復旧・土砂の浚渫・流 内の用水路は水利組合員 去年被災した圃場整備

昨年、被災した排水路及

び農道は、町が事業費の全 額を負担し、現在も復旧作 業を進めている。

合

町内に三面張りの排水路

打ちを施工する考えがな があるか伺う。 また、維持管理のため底

か伺う。

答町長

望が多い農道舗装工事の進 での、 捗を図っていきたい。 と、まずは、地元からの要 慮に加え、財政の厳しい中 はあるが、自然環境への配 が維持管理をする上で利点 にすることは、地元関係者 はある。排水路を三面張り 町内に三面張りの排水路 費用対効果を考える

か伺う。 報償費を支払う考えがない いるが、道路愛護のように 理、清掃、草刈り等をして 水利組合は、用水路の管

答 産業振興課長

理していただきたい。 ので、その受益者の中で管 ほぼ受益者が決まっている 用排水につきましては、

池沢 俊雄 議員 (一問一答方式)

間1. 新たな災害対応及 び被災者支援につ

が発生した。 日の豪雨による大きな災害 10月の台風19号及び10月25 豪雨では道路冠水や住宅等 昨年は9月の台風15号と また、10月25日の記録的

況を踏まえ、災害対策とし れが多数発生した。 浸水被害及び甚大な土砂崩 考えているのか伺う。 て新たな対策をどのように このような昨年の被害状

答町

材の充実強化を図ってい 弾力的かつ機動的に運用す であり、当面は、この二つ る。停電については、 の災害を想定し対策してい したことのないような風雨 日の大雨は、それまで経験 く。職員の対応については、 台風15号の暴風、 、 10 月 25

> ける河川整備計画の早急な 和、解消を目指していく。 策定を求め、浸水被害の緩 いでいる。併せて県には、 ハザードマップの作成を急 く。大雨については、 「命を守る」こと。そのため、 宮川上流部及び支川にお まず

解を伺う。 ドマップだけで、緊急時に 防止が可能だと考えるか見 くてはならないが、ハザー の通行が危険だと知らせな 道路冠水したときに、 車

答総務課長

ら見ていただく。町として ステムを予算計上し、今後 えられるSNSを使ったシ は、危険な情報を即時に伝 対応できるように進めたい。 助ということで、普段か ハザードマップは、 その

を知らせるため、冠水・浸 はないので、通行者に危険 通行する方は町民だけで

> ないか伺う。 水計のような設置の考えは

答 副町長

化していきたい。 行規制をかけられるよう強 は、できるだけ速やかに诵 ただき危険な箇所について の上で、消防団等も応援い 同時に、多少空振りも覚悟 広報等を通じて啓発すると とが、リスクを伴うので、 そういう状況で車に乗るこ していきたい。もう一つは、 一つの案として今後検討

考えはないか伺う。 外の方への町として助成の て、国や県の補助事業対象 土砂崩れの復旧につい

答 産業振興課長

研究課題と考える。 行うことは厳しい。 町単独費用で治山事業を

間2.長生郡市広域最終 処分場の整備に伴 う町の対応について

の整備に伴う県道整備や周 長生郡市広域最終処分場

> の受け入れ対策として、 の地元自治会や周辺自治会 辺の町道路線整備、計画地 としてどのように考えてい るのか伺う。

> > 題として要望活動に努めて

いきたい。

町道整備など、地元要望

ていない。 であり、建設同意には至っ き、事業を進めている状況 種調査に係る同意をいただ 答 町 長 現在、地元自治会から各

結ぶ重要な路線であり、 長柄SICの補助的な機 本年2月に開通した茂原 内の3本の主要地方道を として、位置づけている。 さらに増している。 能も併せ持ち、重要度は 日吉誉田停車場線は、 かかわらず、最優先課題 県道整備は、 処分場に **B**T

今後も引き続き、最重要課 線とSICの一体的な機能 狭隘区間においては、すれ を充実、強化をするために て危険な状況である。本路 で、特に通学時には、 違いに苦慮している状況 しかしながら、一車線の 全線の改築について、 極め

間3.地方創生事業につ

りと対応していきたい。 は、広域と連携し、しっか

議員

ような実態か伺う。 PR方法、対象者及び受け 生事業の移住・定住事業の 入れ内容について現状どの 現在進行している地方創

答町長

している。 を、平成28年度から実施 とした移住定住推進事業 移住希望者をターゲット 首都圏をはじめとする

信となるが、都内で行われ などへも参加している。 ている移住フェア、相談会 ムページを活用した情報発 主に、SNSや町のホ

いる。 転入者数合計51名となって 数31件、賃貸成約件数5件、 空き家バンクの売買成約件 実績は、過去5年間で、